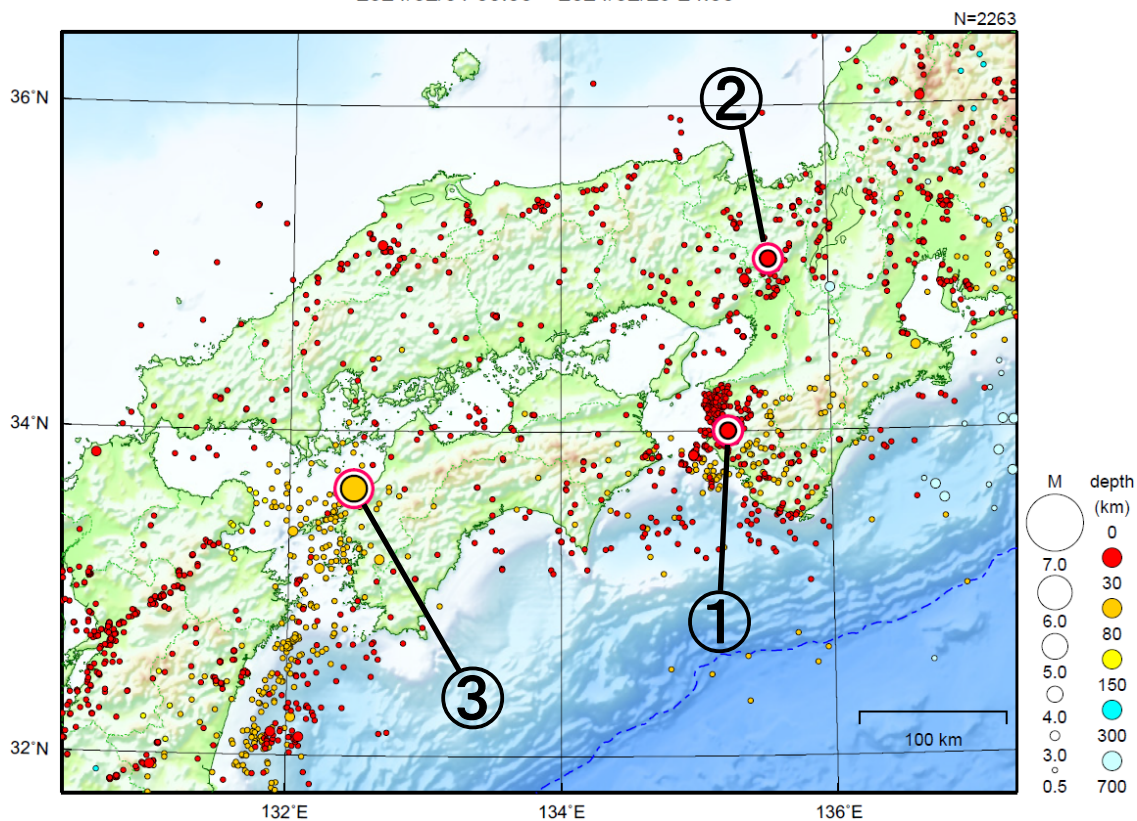


# 近畿・中国・四国地方

2024/02/01 00:00 ~ 2024/02/29 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 2月7日に和歌山県北部で M4.1 の地震（最大震度 4）が発生した。
- ② 2月14日に京都府南部で M4.4 の地震（最大震度 4）が発生した。
- ③ 2月26日に伊予灘で M5.1 の地震（最大震度 4）が発生した。

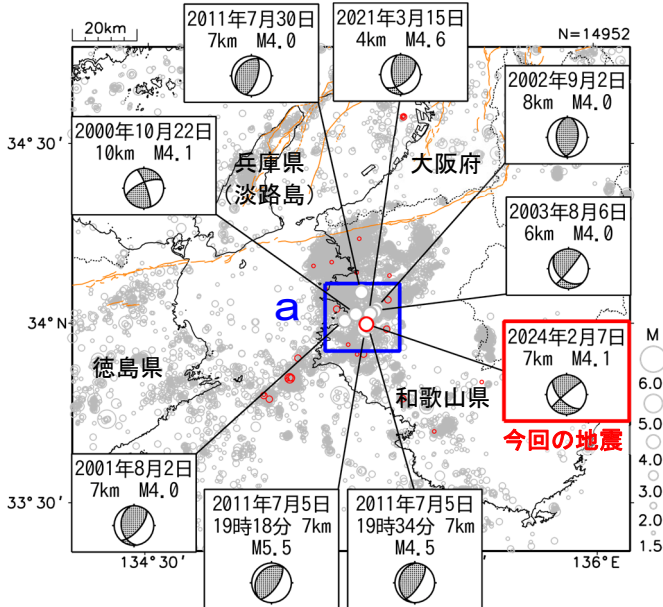
情報発表に用いた震央地名は〔愛媛県南予〕である。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

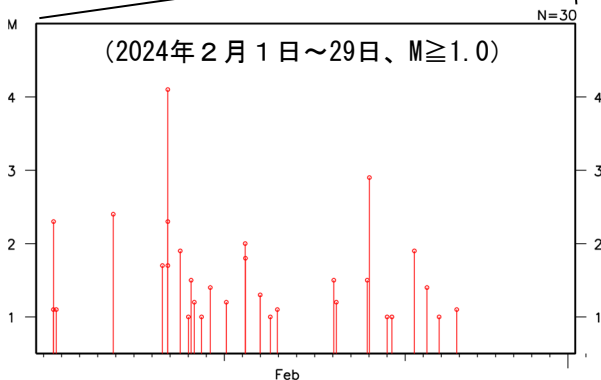
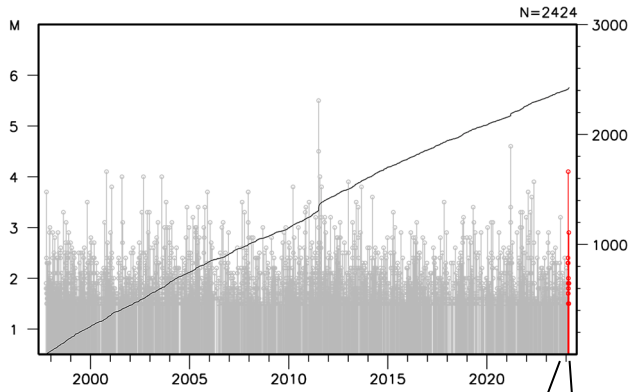
# 2月7日 和歌山県北部の地震

震央分布図  
(1997年10月1日～2024年2月29日、  
深さ0～20km、M $\geq$ 1.5)  
2024年2月の地震を赤色で表示



震央分布図中の**橙色**の実線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

領域 a 内のM-T図及び回数積算図

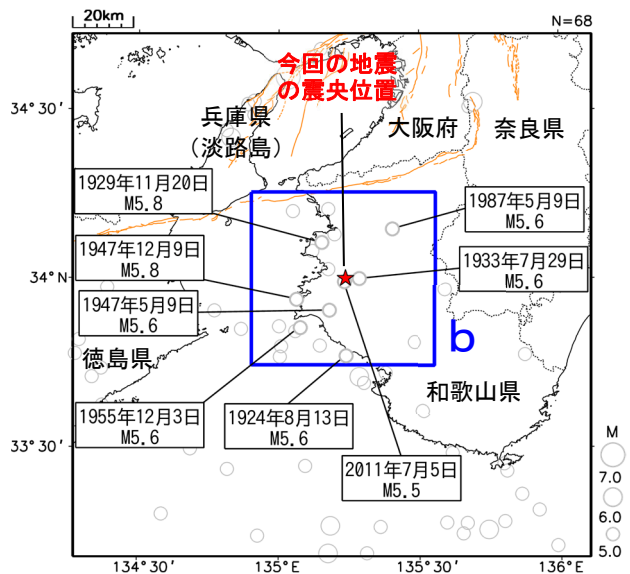


2024年2月7日20時59分に和歌山県北部の深さ7kmでM4.1の地震(最大震度4)が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。この地震の発生後、震源近傍では2月19日もM2.9の地震(最大震度2)が発生したものの、月末には活動は落ち着いている。

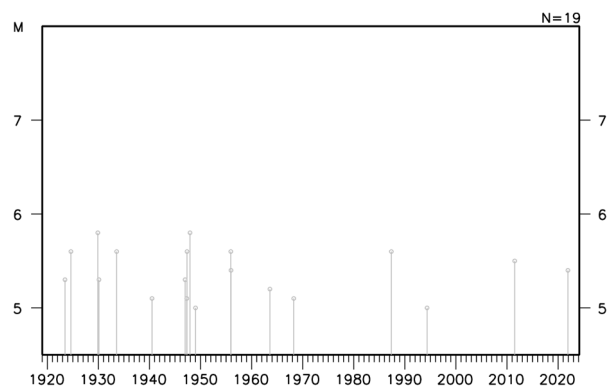
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域a)は、定常的に地震活動がみられる領域で、M4.0を超える地震が時々発生している。このうち、2011年7月5日19時18分に発生したM5.5の地震(最大震度5強)では、住家一部破損21棟などの被害が生じた(被害は総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M5.0を超える地震が時々発生しているものの、M6.0を超える地震は発生していない。

震央分布図  
(1919年1月1日～2024年2月29日、  
深さ0～40km、M $\geq$ 5.0)



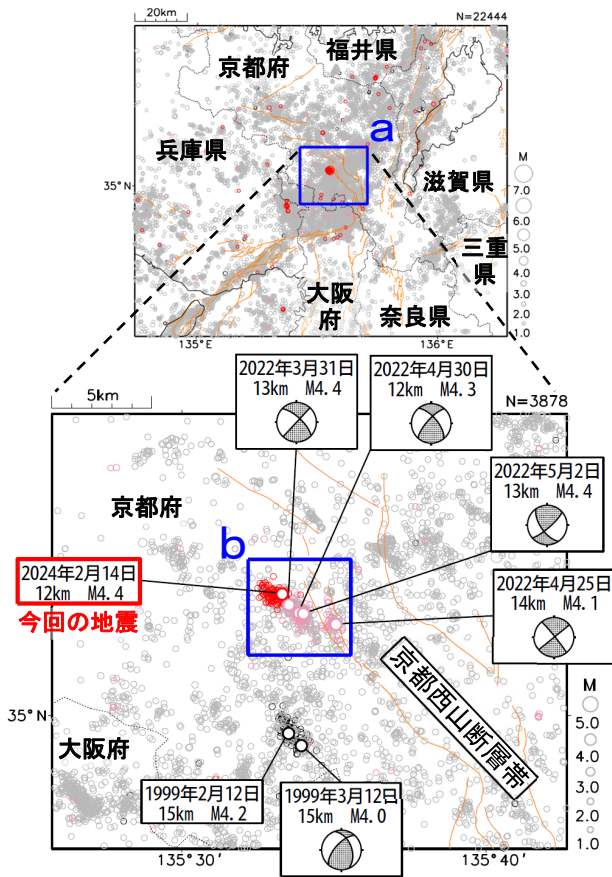
領域 b 内のM-T図



気象庁作成

## 2月14日 京都府南部の地震

震央分布図  
 (1997年10月1日～2024年2月29日、  
 深さ0～20km、 $M \geq 1.0$ )  
 1999年2月・3月の地震を黒色、  
 2022年3月31日～2022年6月末の地震を桃色、  
 2024年2月の地震を赤色、  
 それ以外の期間の地震を灰色で表示

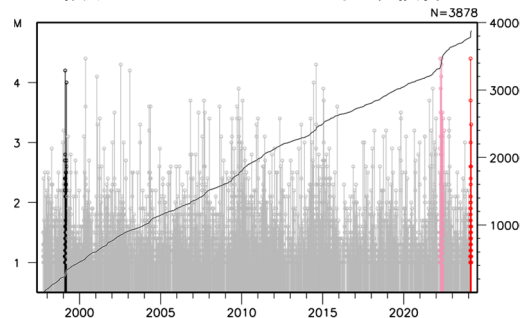


2024年2月14日15時29分に京都府南部の深さ12kmでM4.4の地震(最大震度4)が発生した。この地震の発生後、2月末までに震源近傍で震度1以上を観測する地震が4回発生(震度3:1回、震度1:3回)するなど地震活動がやや活発となった。

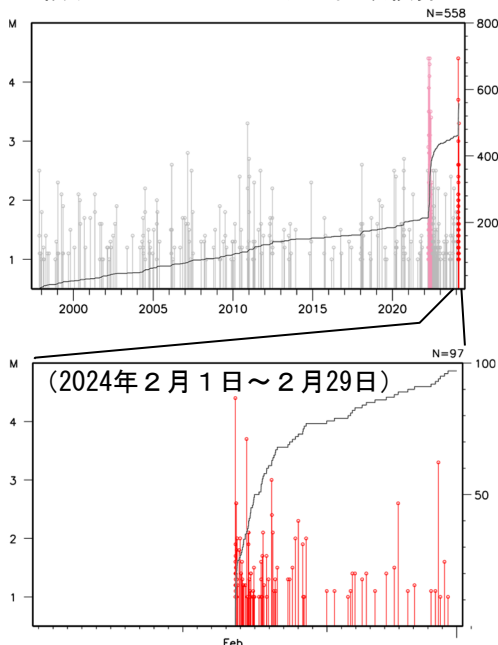
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域a)では、定常的に地震活動がみられ、M4程度の地震が時々発生している。今回の地震の震源近傍(領域b)に注目すると、今回の地震の震源からその南東延長部では、2022年3月末から6月にかけて地震活動の局所的な活発化がみられた。この活動中には、今回の地震と同規模のM4程度の地震が4回発生するなどし、震度1以上を観測する地震が計16回発生した。また、領域bの南側でも、1999年2月から3月にかけて局所的にM4程度の地震が複数回発生する活動があった。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M5.0以上の地震も発生しており、2018年6月18日には大阪府北部でM6.1の地震が発生し、死者6人、負傷者462人などの被害が生じた(被害は総務省消防庁による)。

領域a内のM-T図及び回数積算図

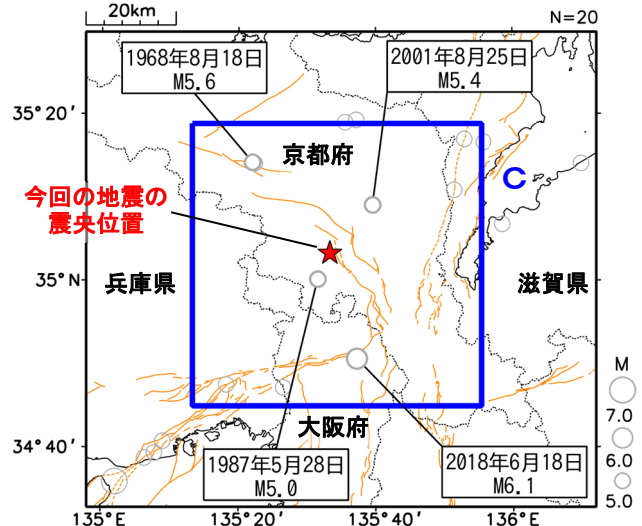


領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図

(1919年1月～2024年2月29日、  
 深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ )



震央分布図中の橙色の実線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。



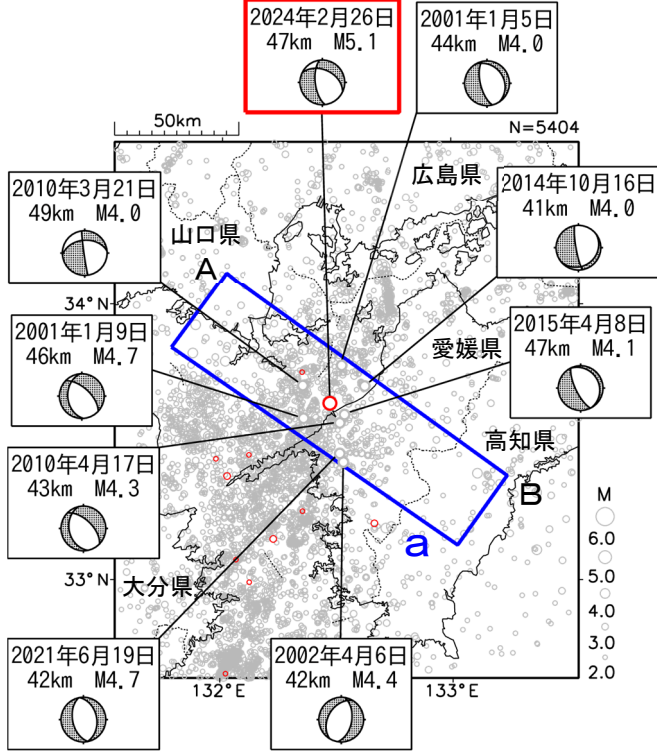
# 2月26日 伊予灘の地震

情報発表に用いた震央地名は〔愛媛県南予〕である。

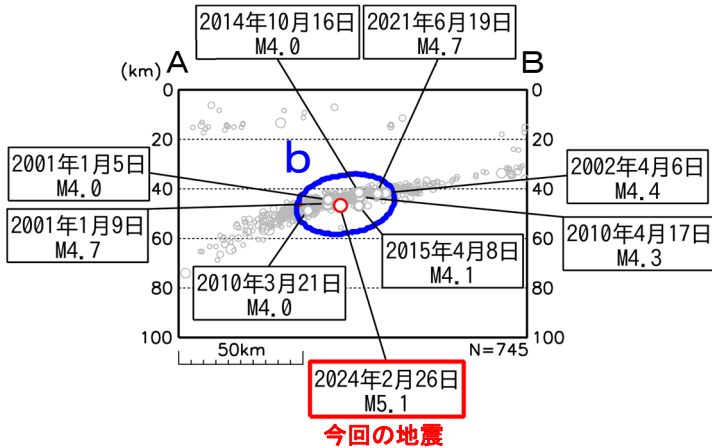
## 震央分布図

(1997年10月1日～2024年2月29日、  
深さ0～100km、 $M \geq 2.0$ )  
2024年2月の地震を赤色で表示

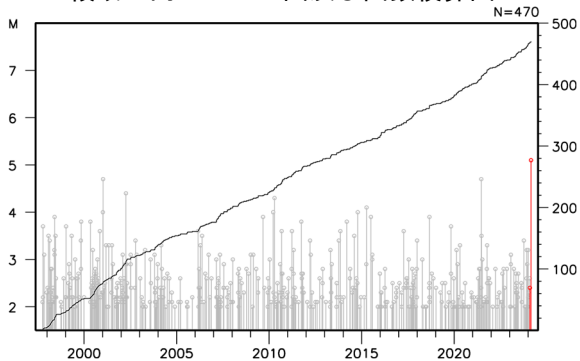
### 今回の地震



### 領域a内の断面図 (A-B投影)

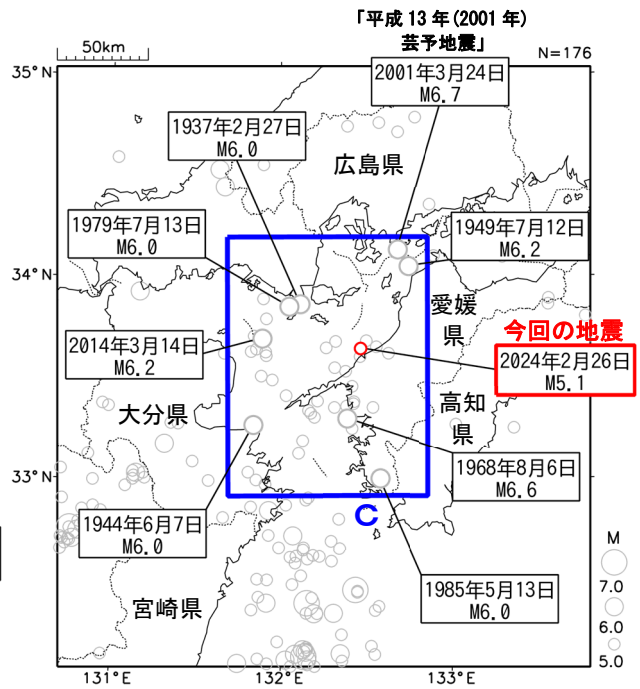


### 領域b内のM-T図及び回数積算図

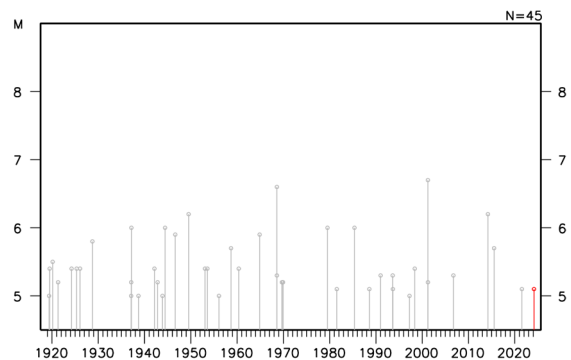


## 震央分布図

(1919年1月1日～2024年2月29日、  
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ )



### 領域c内のM-T図



気象庁作成